

「京都府生涯現役クリエイティブセンター利用状況調査」とりまとめ結果

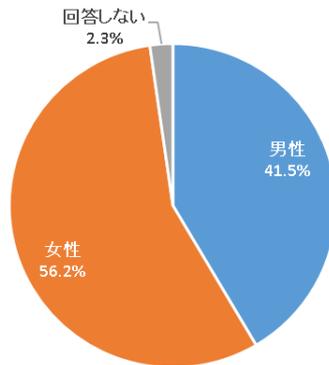
1 調査概要

- 目的：センター利用後の行動変容及びキャリア変化の調査
- 対象：令和3年～5年に研修・相談を利用された方（868名）
- 調査期間：令和6年11月21日（木）～12月16日（月）
- 回答数：265名（回答率：30.5%）

2 回答者属性

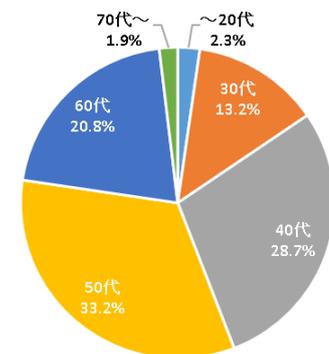
(1) 性別

男性	110	名
女性	149	名
回答しない	6	名
合計	265	名



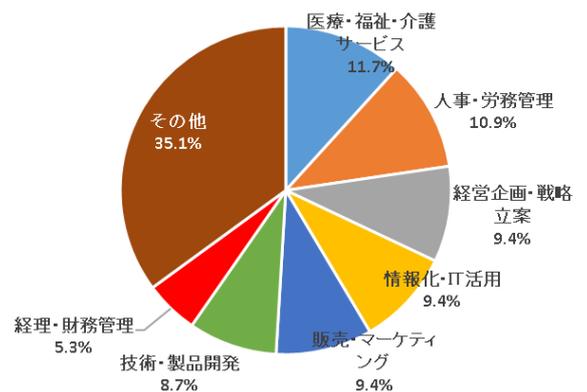
(2) 年齢

～20代	6	名
30代	35	名
40代	76	名
50代	88	名
60代	55	名
70代～	5	名
合計	265	名



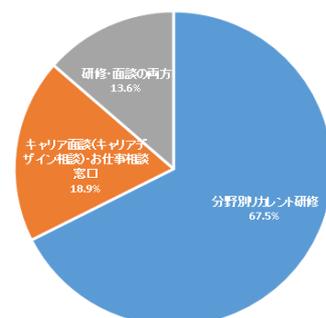
(3) 回答者の専門分野

分野	回答者全体	
医療・福祉・介護サービス	31	名
人事・労務管理	29	名
経営企画・戦略立案	25	名
情報化・IT活用	25	名
販売・マーケティング	25	名
技術・製品開発	23	名
経理・財務管理	14	名
その他	93	名
合計	265	名



3 センターとの関わり・利用状況

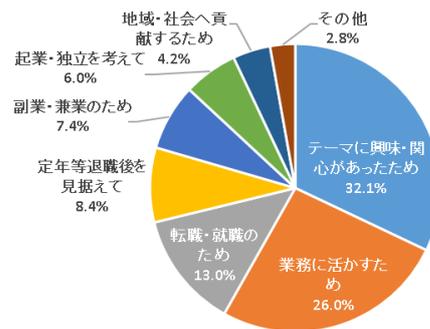
分野別リカレント研修	179	名
キャリア面談（キャリアデザイン相談）・お仕事相談窓口	50	名
研修・面談の両方	36	名
合計	265	名



4 リカレント講座受講後の状況

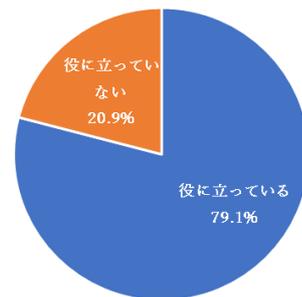
(1) リカレント研修受講動機

テーマに興味・関心があったため	69	名
業務に活かすため	56	名
転職・就職のため	28	名
定年等退職後を見据えて	18	名
副業・兼業のため	16	名
起業・独立を考えて	13	名
地域・社会へ貢献するため	9	名
その他	6	名
合計	215	名



(2) リカレント研修が現在に「役に立っている」か

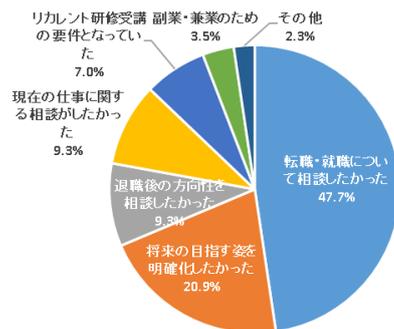
役に立っている	170	名
役に立っていない	45	名
合計	215	名



5 キャリア相談受講後の状況

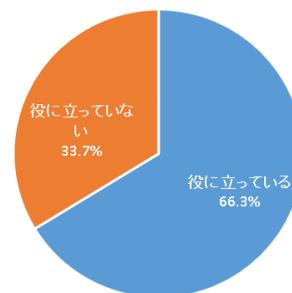
(1) キャリア相談の動機

転職・就職について相談したかった	41	名
将来の目指す姿を明確化したかった	18	名
退職後の方向性を相談したかった	8	名
現在の仕事に関する相談がしたかった	8	名
リカレント研修受講の要件となっていた	6	名
副業・兼業のため	3	名
その他	2	名
合計	86	名



(2) キャリア相談が「役に立っている」か

役に立っている	57	名
役に立っていない	29	名
合計	86	名



6 センター利用後のキャリアの変化 (のべ)

同じ職場で継続勤務	138	名
転職済・転職予定・条件によっては転職を検討	65	名
無職	20	名
地域貢献活動やNPOに参加・参加予定	12	名
起業済・起業予定	11	名
求職活動継続中	10	名
無職状況から新規就職	9	名
資格を取得	8	名
その他	4	名
合計	277	名

